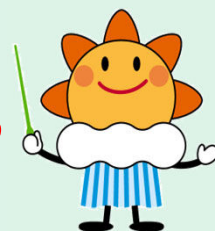


どんな災害があるのでしょうか？



かせん (氾濫) 川の水があふれる 河川はんらん

きけん 危険なのは、川の近く



「はんらん」が発生すると、建物（たてもの）が水につかたり流されたりします。

おおあめ たくさんの雨がふる 大雨

きけん 危険なのは、ひくいところ



線路（せんろ）の下の道路（どうろ）など低い（ひく）ところや、地下室（ちかしつ）は、大雨（おおあめ）がふると水につかってしまいます。

どしゃ さいがい 山やがけがくずれる 土砂災害

きけん 危険なのは、山やがけの近く



山（やま）や斜面（しゃめん）がくずれて石（いし）や土（つち）などが流（なが）れてきやすくなっています。

たかしお 海の水があふれる 高潮

きけん 危険なのは、海の近く



台風（たいふう）などが近づいて海面（かいめん）が高くなる「高潮（たかしお）」が発生（はっせい）すると海（うみ）の水（みづ）が堤防（ていぼう）をこえてしまいます。

避難の仕方



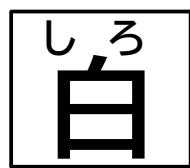
さいがい 災害（さいがい）がおきるまえに、あんぜん 安全（あんぜん）なところへ逃（に）げる。



- 自宅（じたく）から逃（に）げるのが難（むずか）しい場合は、
- ① 土砂災害（どしゃさいがい） ▶ 山（やま）やがけ（がけ）から離（はな）れた部屋（へや）へ
 - ② はんらん・大雨（おおあめ）・高潮（たかしお） ▶ できるだけ高いところへ

5つの危険度と情報の種類

(氾濫) おおあめ どしゃさいがい たかしお
「はんらん」・「大雨」・「土砂災害」・「高潮」の
じょうほう 情報は、色やレベルで危険度がわかります。



そうきちゅういじょうほう レベル1早期注意情報

こんご じょうほう ちゅうい
今後の情報に注意しましょう。



ちゅういほう レベル2注意報

きけん どのな危険があるか、どうやって逃げるかお
うちの人と相談しましょう。



けいほう レベル3警報

としよ にお年寄りなどの逃げる時間がかかる人には早
めに逃げるよう呼びかけましょう。



きけんけいほう レベル4危険警報

さいがい はっせい 災害が発生してもおかしくありません。
あぶ 危ないところからすぐ逃げましょう。



ここまでにぜったい、逃げましょう！！



とくべつけいほう レベル5特別警報

すでに はんらん や土砂崩れなどがおきているかも！
少しでも安全なところにいこう。



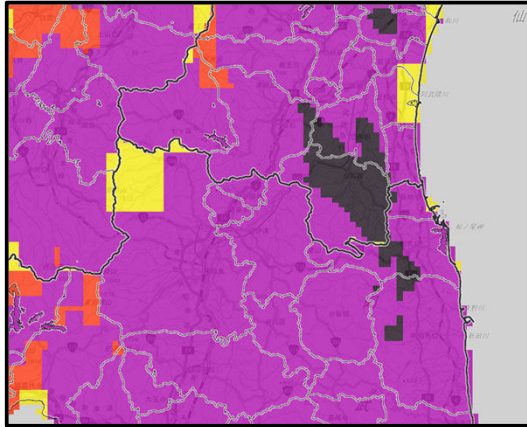
がけなどから離れた部屋へ。建物のできるだけ高いところへ。

キキクル

「いま」自分が危ないのか
を知ることができます。



ここからかくにん



キキクルの画面

5つの色で大雨の危険度を
地図に表示するもの

キキがクルのか
わかります。



高

危険度

低



さいがいせつぱく
災害切迫 …… レベル5



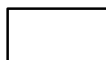
きけん
危険 …… レベル4



けいかい
警戒 …… レベル3



ちゅうい
注意 …… レベル2



(色がついていなくても)これからの情報などを気にするようにしましょう。

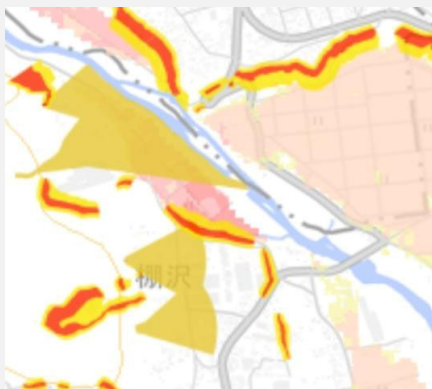
避難をするのは
この間までに！

ハザードマップ

「どこ」が危ないのか
を知ることができます。



ここからかくにん



ハザードマップのイメージ

すぐに避難できるように、
どこでどんな災害がおきやすいか、
ハザードマップで調べておいてください。



気象庁

Japan Meteorological Agency

〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9

電話：03-6758-3900

FAX：03-3434-9086（耳の不自由な方向け）